

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 4 年 12 月 16 日 (17 : 00~19 : 00)
------------------	--	-----	------------------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）		メンバー	12 人
-------------------	--	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	12	0	0	12

前回の改善計画	
各自意識を持って抜け落ちないように心掛け、申し送りや部会を活用し、定期的にスタッフで声かけを行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
意識を持って抜け落ちが無いように心掛け・スタッフでの声掛けはできるようになってきているが各個人の抜け落ち等があり情報共有ができていないことがある。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	6	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	10	2	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3	7	1	1	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	7	3	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
--------	-------------------------------

利用開始前にカルテで情報を収集、朝・夕の申し送りで情報が共有でき、管理日誌の活用で情報の変化等職員が確認し、理解したら印鑑を押す。新規ご利用の方には良く知るために積極的に声掛けを行っている。

ご利用者様の情報をできるだけ収集し初回までにカルテの作成がされており、情報の準備ができ共有できている。

ご家族様やご利用者様には笑顔で接する様心掛けている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

まずは関係作りから始まるのですぐに必要としている支援・ケアの提供が難しい。

送迎時に家族と会う程度なので頻回に合わない関係作りは難しい。

申し送りを聞いていても業務が忙しく、理解できていない状態や知らなかった事、聞いていても忘れていくことがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

聞いても忘れないように、抜け落ちないようにするにはどうするか、メモの活用や各々が自己のベストな方法を見出し活用できるようにする。

事-①

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 4 年 12 月 16 日 (17 : 00~19 : 00)
------------------	--	-----	------------------------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)		メンバー	12 人
------------------------	--	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	5	4	0	12

前回の改善計画	
業務の改善点あればその都度話し合いをし、部会で振り返り・次の対応をしていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
その都度、話し合いをし、部会等で話し合いをすることができている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	3	8	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	6	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	8	1	12

④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	2	8	1	12
---	--	---	---	---	---	----

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>申し送りや部会（参加できなければ部会録を読む）で共有したことをできる限り実践する様心掛けている。各担当制にしており特に担当の方はカルテを読み直し不明な点はCMに確認している。担当制にしたことで気にすることや計画を見るようになっており当面の目標については理解できていると思う。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>担当以外の計画書に目を通せていない時は本人の目標がわからないこともある。また、各自発言はしているが纏めきれず次の対応に活かせていない。部会等で気になる方の振り返りや気になる点は話し合っているが全員はできていない。現場からの声もう少し出ればと思う。 自分が未熟なため自信がない、言葉にするのが難しいため意見を言えていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>各担当以外の計画書にも目を通すようにし、本人の目標を理解するようにする。</p>	

事一②

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和4年12月16日(17:00~19:00)
------------------	--	-----	-------------------------

3. 日常生活の支援		メンバー	12人
------------	--	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	8	3	1	12

前回の改善計画	以前の暮らしについて10個把握するためには初期の段階だけでは聞き出すことが難しい場合もあるので、管理者やケアマネだけでなく送迎や関わりを持った際、初めて聞くことがあればカルテに記載し、スタッフ全員が把握できるよう努める。また積極的にご利用者様に聞く。
前回の改善計画に対する取組み結果	なかなか積極的にご利用者様から聞き出すことが難しく、カルテへの記載も甘い部分がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	7	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	9	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	4	1	12

④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	7	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	12	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>状況に応じ対応し、声にならない声を聴く努力をしている。本人の状況に合わせた基礎的な介護ができており体調変化等はすぐに看護師に報告し職員間で情報共有できている。</p> <p>普段から積極的に会話を心掛け、レクで得手不得手を考慮し対応している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>声にならない声を言語化するのが難しくミーティング等で言語化にはできてない。</p> <p>家族送迎でヘルパーのないご利用者様については家の状況把握が難しく、以前の暮らし10個以上は把握できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>以前の暮らしについて少しでも把握できるよう、ご家族様の送迎時にご家族様から聞いたりカルテ等で些細なことも注意を払うようにする。</p>	

事-③

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 4 年 12 月 16 日 (17:00~19:00)
------------------	--	-----	--------------------------------

4. 地域での暮らしの支援		メンバー	12 人
---------------	--	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	1	2	12

前回の改善計画	
訪問理美容の利用は家でいけない方に受けて頂き、行きつけのお店がある方はそこに継続して行って頂き、地域との関わりを絶たないようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	6	2	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7	3	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	7	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	8	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>地域との関わりを絶たないように、訪問理美容は希望される方全て受けるのではなく自宅から通える方は行ってもらっている。</p> <p>家での状況はご本人やご家族様からお聞きし把握する様にしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>自宅に帰られた後についてあまり情報が入ってこず、ご利用者様の地域（自宅）での生活について把握できていない。勤務上（日勤が少ない・夜勤専従）ヘルパー業務に出る機会が少ないため、ご本人のご自宅での様子があまりわかっていない。</p> <p>小学校区で来られている方も少なく地域より離れている方も多いため、地域の資源等が把握しにくい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>各担当ご利用者様について、その方の地域資源・地域との関わりを調べ、新たに知り得たことはカルテに記載し部会等で情報共有する。</p>	



事一④

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和4年12月16日(17:00~19:00)
------------------	--	-----	-------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援		メンバー	12人
----------------	--	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	3	2	12

前回の改善計画	
地域の社会資源について(大きく姫路市内と佐良和地域のもの)をスタッフが調べ、部会で発表してもらい勉強会とする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	6	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	8	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	7	2	1	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	0	0	12

--	--	--	--	--	--	--

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>社会資源を調べ勉強会で共有した。</p> <p>ご本人の状態に合わせた『通い』『宿泊』『訪問』の支援ができていると思う。</p> <p>インフォーマル資源の利用で配食などのサービスにつながられている。</p> <p>ご利用者様の体調変化や様子はスタッフから収集し共有できている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>社会資源の勉強会をしたが、社会資源をどう利用するのか理解までに繋がっていない。</p> <p>コロナもあり地域交流が図れず社会資源を使ってもの支援ができなかった。</p> <p>自分自身の勉強不足もあり、資源をどうやったら使用できるのか理解できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>全項目同様、まずは各担当のご利用者様の地域の社会資源を自分たちで調べる。</p>	

事一⑤

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 4 年 12 月 16 日 (17 : 00~19 : 00)
------------------	--	-----	------------------------------------

6. 連携・協働		メンバー	12 人
----------	--	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	6	1	5	12

前回の改善計画	
防災訓練には地域住民の参加、自治会の参加の声掛けを継続して行う。また、運営推進会議にも順番に職員に参加してもらう。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
運営推進会議に職員が順次参加できた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	0	8	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	2	9	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	0	3	8	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	1	10	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>自治会（防災担当の方含む）地域包括支援センター職員、姫路市消防署職員に防災訓練に参加してもらい防災について学ぶ機会があった。</p> <p>担当者会議や気になるとき、会議を行い、密に連携できている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>コロナ禍で地域イベントや交流の機会が開催されず厳しい状況が続いている。また、イベントがあったとしても利用者様の感染予防の観点から外出を控えており、交流が難しい。</p> <p>コロナ禍で人員配置が厳しい（職員が陽性者や濃厚接触者で休み）こともあり、運営推進会議に参加する時間を設けることが難しかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>コロナ情勢を踏まえ、運営推進会議には職員が参加できる機会を設けるようにする。</p> <p>地域のイベント等の情報は運営推進会議の際にこまめに自治会の方から情報収集するようにする。</p>	

事-⑥

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 4 年 12 月 16 日 (17:00~19:00)
------------------	--	-----	--------------------------------

7. 運営		メンバー	12 人
-------	--	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	2	0	12

前回の改善計画	
同じ苦情が続く際は、該当スタッフに聞き取り調査をし、同じミスを繰り返さないようにスタッフ全員で認識する。地域でのイベント等があれば参加・交流できるかコロナの情勢に合わせて検討していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	2	7	3	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	9	1	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	0	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	7	4	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ヘルパー時等に聞いた情報は事務所に伝え話し合っている。アイトレポートで苦情やインシデントなどの状況を職員が共有して次起きないように意識はしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
アイトを共有し次起きないように意識はしているが自分のこととしてとらえておらず、同じミスが連発することがある。 自分が未熟で自信がなく意見を言えていない。また、他のスタッフが言ってくれるのではと思い、職員として意見を言えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
アイトや苦情等出た際は意識をすることはできてきているので、同じことを繰り返さないよう全員が自分のことと認識して改善点を話し合う習慣を付ける。対象職員は管理者と共に苦情を下さった方への挨拶を行う。 一人一人が事業所の職員であること、地域との協働・地域に支えて頂いていること、事業所の運営には一人一人の力が大きくかかわっていることを再認識する。	

事-⑦

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 4 年 12 月 16 日 (17:00~19:00)
------------------	--	-----	--------------------------------

8. 質を向上するための取組み		メンバー	12 人
-----------------	--	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	4	4	2	12

前回の改善計画	
継続して研修案内をスタッフへ出し、参加できるよう勤務調整等行っていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
案内があった際には情報提供するようにしているが、スタッフの予定が合わなかったり、コロナ禍で職員が濃厚接触者や陽性者となり、勤務調整がかなり必要だったため、研修への参加が難しいことが多かった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	6	2	3	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	4	4	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	3	8	12

④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6	3	0	12
---	---------------------	---	---	---	---	----

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>認知症の研修や実務者研修を受け、資格取得することができた。リスクのありそうな時は先に考えて対応を行うようにしておりマネジメントに努めている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>夜勤専従や土日のみの勤務で研修に参加する機会が作るのが難しかった（昼や平日は他の事業所で勤務しており、そこでの研修は受けている。） 外部の研修にはコロナ禍もあり勤務体制も厳しく参加できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>引き続きリスクマネジメントに努め、コロナ情勢を考慮しながら参加できる研修案内を発信。勤務調整も行う。</p>	



事-⑧

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 4 年 12 月 16 日 (17 : 00~19 : 00)
------------------	--	-----	------------------------------------

9. 人権・プライバシー		メンバー	12 人
--------------	--	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	6	0	1	12

前回の改善計画	成年後見について理解できていないスタッフが数名おり、毎年部会で勉強会を開催しているが、継続して勉強会を実施していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見に関してご利用開始後に利用される方があり関わる機会があったことで知識を深めることができた職員もいた。また、部会での勉強会は実施されており、関わる機会を持つことができたが、まだ関わりが無いと思っている職員も数名いる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2	0	0	12
②	虐待は行われていない	7	5	0	0	12
③	プライバシーが守られている	6	6	0	0	12

④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	3	2	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	7	5	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
部会資料や報道で身体拘束や虐待の情報も入ってきており、自分自身も気を付けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
身体拘束はしていないが、スピーチロックについては考えていかなければいけないと思う。 成年後見は必要だと思ってもご家族の拒否があれば進めることが厳しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
---------------	-----------

事-⑨

身体拘束はつなぎ服やベッド柵、体の抑制だけでなくスピーチロックも含まれること、声掛けやその方の行動を妨げることが身体拘束に繋がる事を毎回部会で伝えていく。
---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生活協同組合	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	「一人ひとりに寄り添う、地域に寄り添う」を理念に、ご利用者様には住み慣れた地域で気持ち良く過ごしていただけるよう、通い、泊り、訪問を柔軟に組み合わせたサービスを提供しています。また、平均的に介護度が高く、重度化・医療依存度が高くてもそちらしく、住み慣れた地域で最期まで過ごして頂けるようご支援させて頂いております。
事業所名	小規模多機能ホーム さろお	管理者	宮本 綾子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	人	人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	なし	なし	なし	なし
B. 事業所のしつらえ・環境	コロナ禍でも地域に出向き、事業所の情報発信媒体を配布。TELでも相談しやすい事業所としてアピールしていく。	地域の神社や公園へは散歩に出向くことができた。	鍵の施錠についてどうなっているか質問があった。玄関は暗証番号タイプで中からは開けることができないが換気のためにロック解除し日中はドアごとオープンにする等対策をとっている。	なし
C. 事業所と地域のかかわり	コロナの情勢に合わせながらイベント等の情報収集に努め、地域で参加できるものには参加させて頂く。	地域でもコロナ禍のためイベントの開催がなく参加できていない。	事業所が毎年開催していた夏祭りはコロナで現在見合わせているが、今年度は開催しないのか？	コロナ情勢で検討の上、夏祭り等開催し地域の方々をお招きできる場合は案内を発信する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	なし	なし	なし	なし
E. 運営推進会議を活かした取組み	なし	なし	今年度はコロナ濃厚接触者等で出勤できず人員が少ない状態で現場を回していたため、運営推進会議に職員が参加することが難しかった。	運営推進会議に職員も順番に参加してもらえよう勤務調整をしていく。

F. 事業所の 防災・災害対策	地域の防災訓練等あれば参加させて頂く。	地域の防災訓練がなく参加できていない。 事業所の避難訓練には自治会の方々や包括支援センターに参加頂くことができました。	なし	前年同様、地域の防災訓練等あれば参加させて頂く。
--------------------	---------------------	--	----	--------------------------